

## 調 査 票

一 般 情	調査者名	森林整備課主幹兼主査 和田 真一 技師 坂井 理紀																
	調査地	道有林渡島東部管理区90、102林班ほか			汐泊川、冷水川、温川													
流 域 情 報	土地利用の 種類別面積 ＝流域面積	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">農地(田)</td> <td style="text-align: right;">60 ha</td> </tr> <tr> <td>農地(畑)</td> <td style="text-align: right;">124 ha</td> </tr> <tr> <td>森 林</td> <td style="text-align: right;">12,205 ha</td> </tr> <tr> <td>雑 種 地</td> <td style="text-align: right;">1,681 ha</td> </tr> <tr> <td>ゴルフ場</td> <td style="text-align: right;">114 ha</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,184 ha</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※汐泊川整備計画(土地利用現況図)より</p>					農地(田)	60 ha	農地(畑)	124 ha	森 林	12,205 ha	雑 種 地	1,681 ha	ゴルフ場	114 ha	計	14,184 ha
	農地(田)	60 ha																
農地(畑)	124 ha																	
森 林	12,205 ha																	
雑 種 地	1,681 ha																	
ゴルフ場	114 ha																	
計	14,184 ha																	
地 質	<p>汐泊川河口から森林までの地域は、未固結堆積物(礫、砂、粘土)を主体とする地質。  道有林を含む森林部分の地域は、半固結～固結堆積物(砂岩、泥岩)を主体とする地質。  調査対象3河川の交点、鉄山町では、火山性岩石(玄武岩)の地質であり、採石場となっている。</p>																	
採水場所	No.1: 汐泊川河口橋(中央) No.3: 冷水川分収林 No.5: 90林班沢		No.2: 温川鉄山橋(中央) No.4: 102林班矢別沢															
採 水 情 報	年 月 日	令和4年10月13日		天候: 晴れ 1時間あたり雨量: 0.0 mm 警報等: 3日前函館市で大雨警報														
	時 刻	15:53	15:00	15:18	15:30													
	地 点	No.1 民有地 河口	No.2 (旧No.3) 民有地 鉄山橋	No.3 (旧No.4) 民有地界	No.4 (旧No.5) 道有林102林班	No.5 (旧No.8) 道有林90林班												
	河口からの 距離 (km)	0.4	11.6	13.4	14.5	15.6												
	川幅 (m)	59.0	15.0	12.0	3.0													
	濁度 (NTU)	4.06	3.02	8.11	2.97													
	水位 (m)	1.50	0.30	1.50	0.18													
特記事項					道路被害で採取できなかった													
備 考	<p>※1時間あたり雨量＝ 気象庁・アメダス(表形式)高松から(調査時直前の1時間単位)  大雨警報等発表に基づき調査実施  10日一日で44.5mmの降水量</p>																	

河川水濁度調査写真 調査年月日： 令和4年10月13日

汐泊川河口 No.1調査地



温川鉄山橋 No.2調査地 (IBNo.3)

写真なし

冷水川分収林 No.3調査地 (IBNo.4)



102林班矢別沢 No.4調査地 (IBNo.5)



90林班沢 No.5調査地 (IBNo.8)

道路被害により採取できず。